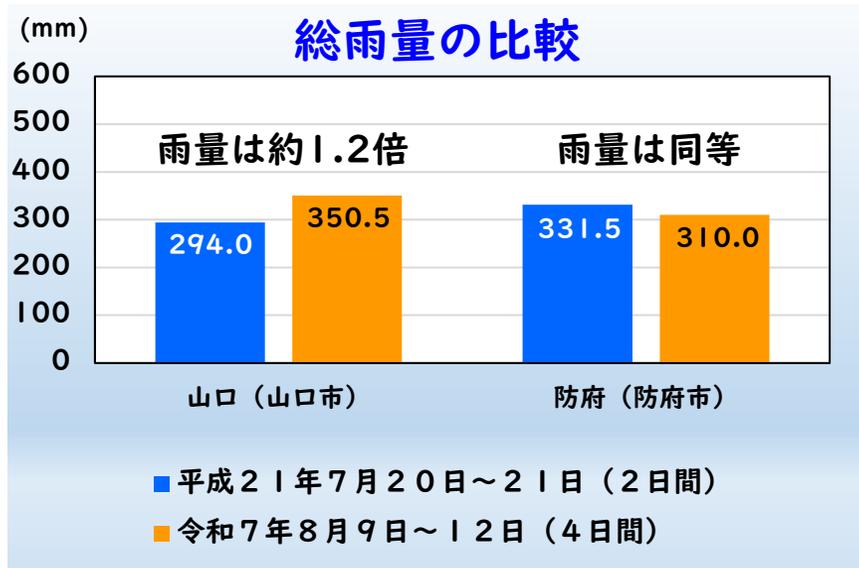
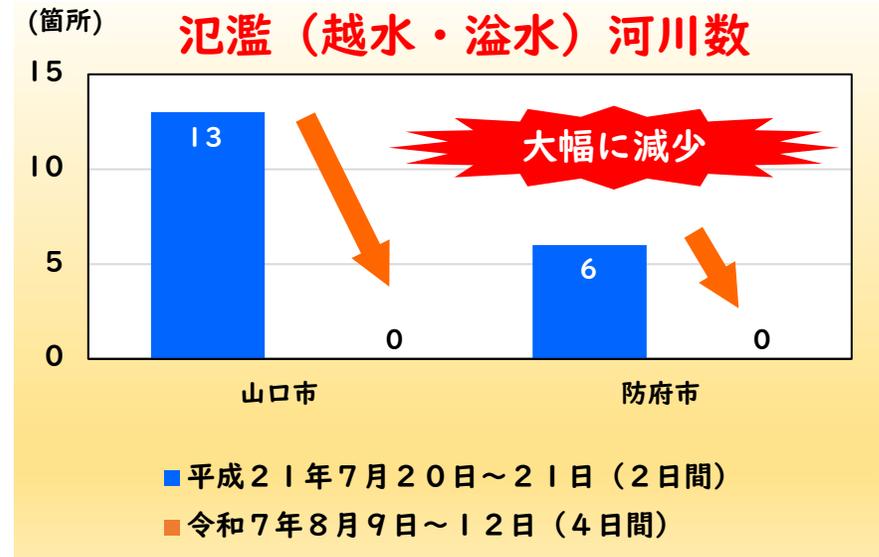


# 防災・減災、国土強靱化の効果事例（治水）

## ■ 県中部において記録的な大雨となった、平成21年7月と令和7年8月の氾濫河川数の比較



事業実施河川数  
(H30～R6)  
・防府土建管内 19河川



## ■ 治水対策の事例（護岸・遊水地整備）



## 治水対策の効果

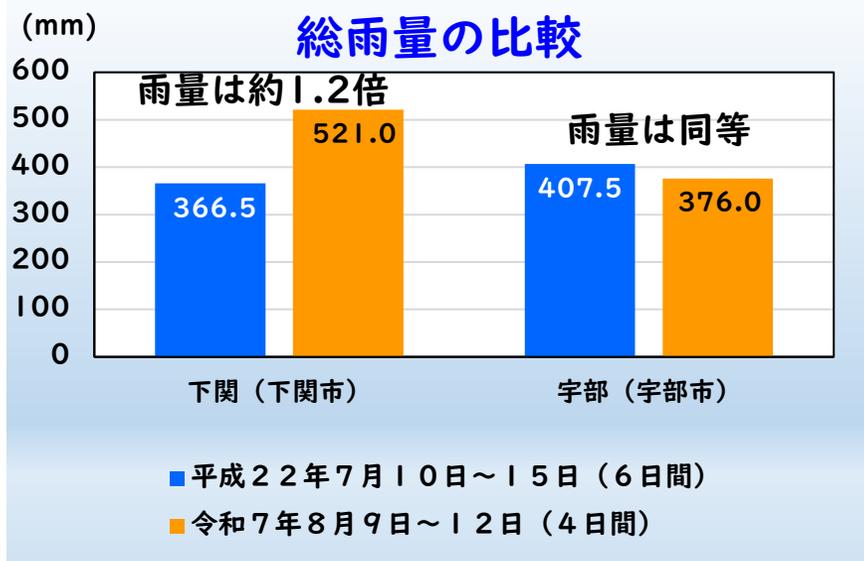
河道掘削・樹木伐採、護岸・遊水地整備を集中的に実施したことから**流下能力が向上し、浸水被害の軽減に一定の効果を発揮。**



**災害に強い県づくりに寄与**

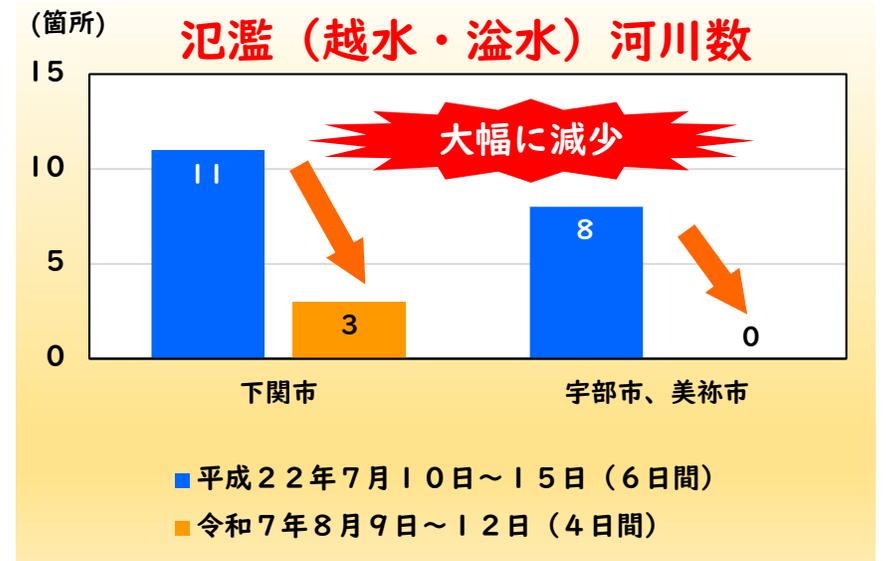
# 防災・減災、国土強靱化の効果事例（治水）

## ■ 県中西部において記録的な大雨となった、平成22年7月と令和7年8月の氾濫河川数の比較



事業実施河川数  
(H30～R6)

- ・下関土建管内 7河川
- ・宇部土建管内 12河川



## ■ 治水対策の事例（河道掘削・樹木伐採）



## 治水対策の効果

河道掘削・樹木伐採、護岸・遊水地整備を集中的に実施したことから**流下能力が向上し、浸水被害の軽減に一定の効果を発揮。**



**災害に強い県づくりに寄与**

# 防災・減災、国土強靱化の効果事例（治水）

## 木屋川における治水対策【河川改修】

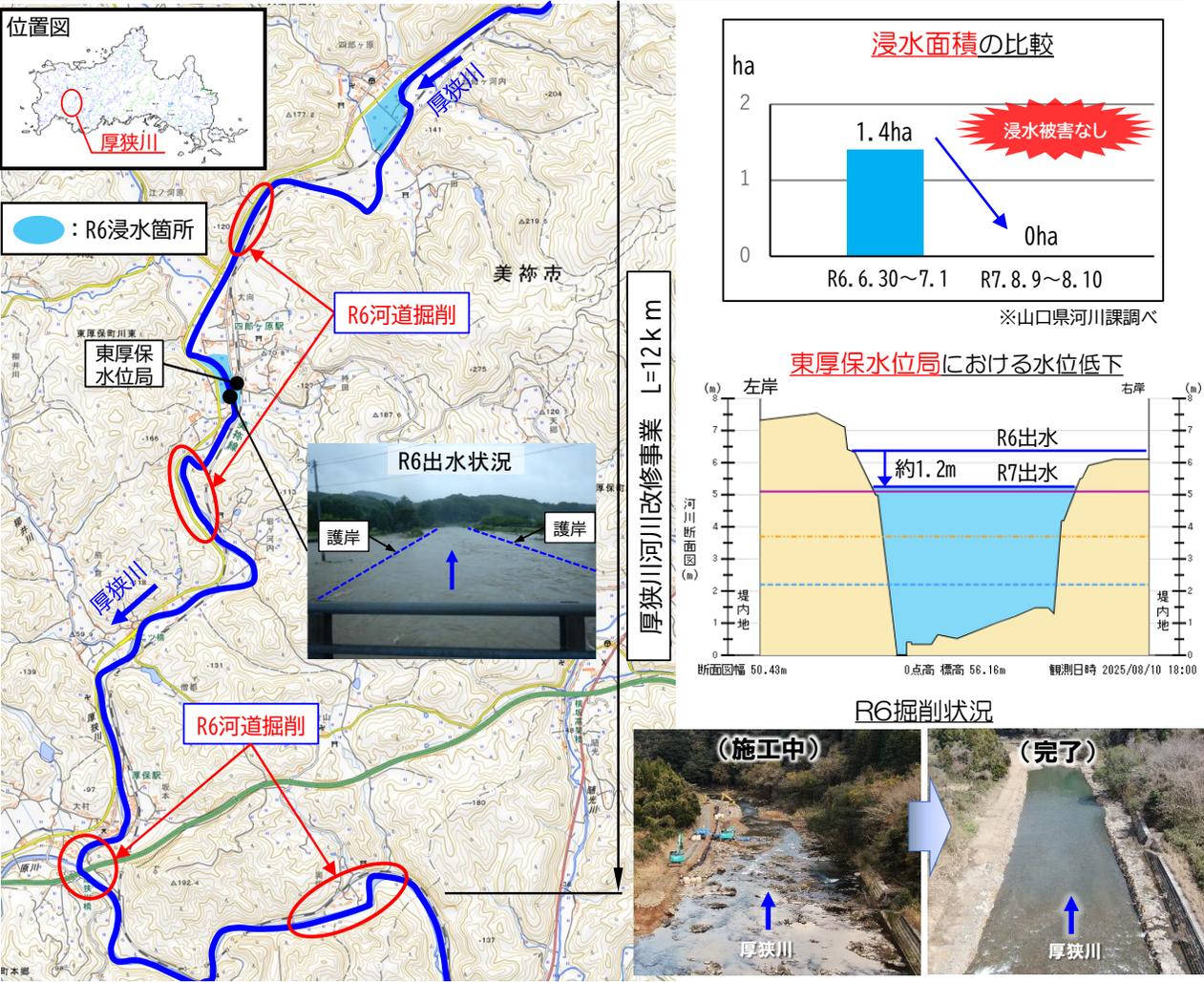
- 木屋川では、H22出水による被害を契機に支川の真菰川の河川改修に着手し、築堤工や樋門工の治水対策を実施中である。
- また、木屋川や田部川において、5か年加速化対策等を活用し、河道掘削等の治水対策を集中的に実施している。
- R7出水ではH22出水を上回る規模の雨量を記録したが、**これまでに実施した河道掘削等の治水対策により水位の上昇が抑えられ、浸水被害が発生しなかった。**



この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである。

## 厚狭川における治水対策【河川改修】

- 厚狭川では、R5より美祢市区間の河川改修事業に着手し、5か年加速化対策等を活用し、河道掘削等の治水対策を実施中である。
- R6出水において、外水氾濫により1.4haの浸水被害が発生（建物被害なし）。
- R7出水では、R6出水を上回る規模の雨量を記録したが、**R6に実施した河道掘削等の治水対策により水位の上昇が抑えられ、浸水被害が発生しなかった。**

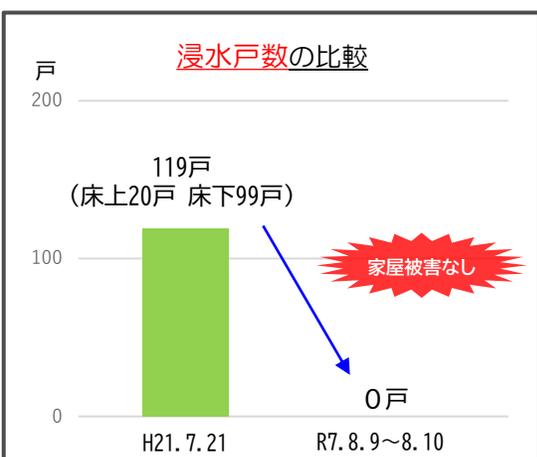


この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである。

# 防災・減災、国土強靱化の効果事例（治水）

## 南若川における治水対策【河川改修】

- 南若川では、H21出水により、床上20戸、床下99戸の浸水被害が発生したことから、5か年加速化対策予算等を活用し、遊水地等の治水対策を推進中。
- R7出水では、H21出水と同程度の雨量を記録したが、**これまでに実施した遊水地等の治水対策により水位の上昇が抑えられ、浸水被害が発生しなかった。**



## 錦川における治水対策【ダム建設】

- 錦川では、平瀬ダム建設（令和6年完成）や5か年加速化対策等により河道掘削等の対策を実施している。
- 平瀬ダム完成前のR4出水において、外水氾濫により、床上45戸、床下3戸の浸水被害が発生。（浸水面積54.6ha）
- R7出水では、**大規模な浸水被害が発生したR4出水と同程度の雨量を記録したが、これまでの治水事業により浸水被害が発生しなかった。**

